



ネットグループの使用

ONTAP 9

NetApp
February 12, 2026

目次

ネットグループの使用	1
ONTAP NFS SVMのネットグループについて学ぶ	1
ONTAP NFS SVM上のURIからネットグループをロードする	1
ONTAP NFS SVMネットグループ定義を確認する	3

ネットグループの使用

ONTAP NFS SVMのネットグループについて学ぶ

ネットグループはユーザ認証やエクスポートルールにおけるクライアントの照合に使用できます。外部ネームサーバ (LDAPまたはNIS) からネットグループへのアクセスを提供したり、`vserver services name-service netgroup load`コマンドを使用してURI (Uniform Resource Identifier) からSVMにネットグループをロードしたりできます。

開始する前に

ネットグループを操作する前に、次の条件が満たされていることを確認する必要があります：

- ネットグループ内のすべてのホストには、ソース (NIS、LDAP、またはローカル ファイル) にかかわらず、一貫したフォワード (正引き) およびリバース (逆引き) DNSルックアップ結果を提供するために、フォワード (A) およびリバース (PTR) の両方のDNSレコードが必要です。

また、クライアントのあるIPアドレスに複数のPTRレコードがある場合は、それらすべてのホスト名がネットグループのメンバーであり、対応するAレコードが必要です。

- ネットグループ内のすべてのホストの名前が、そのソース (NIS、LDAP、またはローカル ファイル) に関係なく、正しいスペルで大文字 / 小文字が区別されている必要があります。ネットグループで使用されているホスト名で大文字 / 小文字の表記が統一されていないと、予期しない動作 (エクスポート チェックの失敗など) が発生することがあります。
- ネットグループに指定されているすべてのIPv6アドレスは、RFC 5952の規定に従って短縮および圧縮されている必要があります。

たとえば、2011:hu9:0:0:0:0:3:1 は、2011:hu9::3:1 に短縮する必要があります。

タスク概要

ネットグループを操作する場合、次の操作を実行できます：

- `vserver export-policy netgroup check-membership`コマンドを使用すると、クライアントIPが特定のネットグループのメンバーであるかどうかを判断できます。
- `vserver services name-service getxxbyyy netgrp`コマンドを使用して、クライアントがネットグループの一部であるかどうかを確認できます。

ルックアップの基盤となるサービスは、設定されているネーム サービス スイッチの順番に基づいて選択されます。

ONTAP NFS SVM上のURIからネットグループをロードする

エクスポートポリシールールでクライアントをマッチングする方法の1つは、ネットグループにリストされているホストを使用することです。外部ネームサーバに保存されているネットグループを使用する代わりに、URI (Uniform Resource Identifier) からSVMにネットグループをロードすることもできます(`vserver services name-service netgroup load`。

開始する前に

ネットグループ ファイルは、SVM にロードされる前に次の要件を満たしている必要があります：

- ファイルでは、NIS の設定に使用されるのと同じ適切なネットグループ テキスト ファイル形式を使用する必要があります。

ONTAPは、ネットグループのテキストファイルをロードする前にフォーマットをチェックします。ファイルにエラーが含まれている場合、ファイルはロードされず、ファイルに必要な修正内容を示すメッセージが表示されます。エラーを修正したら、指定したSVMにネットグループファイルをリロードできます。

- ネットグループ ファイル内のホスト名のアルファベット文字はすべて小文字にする必要があります。
- サポートされるファイルの最大サイズは 5 MB です。
- ネストされたネットグループでサポートされる最大レベルは 1000 です。
- ネットグループ ファイルでホスト名を定義するときは、プライマリDNSホスト名のみを使用できます。

エクスポートアクセスの問題を回避するには、DNS CNAME またはラウンドロビンレコードを使用してホスト名を定義しないでください。

- ネットグループ ファイル内のトリプルのユーザーとドメインの部分は ONTAP でサポートされていないため、空のままにしておく必要があります。

ホスト/IP 部分のみがサポートされます。

タスク概要

ONTAPは、ローカルネットグループファイルに対するホストごとのネットグループ検索をサポートしています。ネットグループファイルをロードすると、ONTAPは自動的にnetgroup.byhostマップを作成し、ホストごとのネットグループ検索を有効にします。これにより、クライアントアクセスを評価するエクスポートポリシーの処理時に、ローカルネットグループ検索が大幅に高速化されます。

手順

1. URI からネットグループを SVM にロードします：

```
vserver services name-service netgroup load -vserver vserver_name -source {ftp|http|ftps|https}://uri
```

ネットグループ ファイルのロードとnetgroup.byhostマップの構築には、数分かかることがあります。

ネットグループを更新する場合は、ファイルを編集し、更新されたネットグループファイルを SVM にロードできます。

例

次のコマンドは、HTTP URL `http://intranet/downloads/corp-netgroup` から vs1 という名前の SVM にネットグループ定義をロードします：

```
vs1:::> vserver services name-service netgroup load -vserver vs1 -source http://intranet/downloads/corp-netgroup
```

ONTAP NFS SVMネットグループ定義を確認する

ネットグループをSVMにロードした後、`vserver services name-service netgroup status`コマンドを使用してネットグループ定義のステータスを確認できます。これにより、SVMをサポートするすべてのノードでネットグループ定義が一貫しているかどうかを確認できます。

手順

1. 権限レベルをadvancedに設定します。

```
set -privilege advanced
```

2. ネットグループ定義のステータスを確認します。

```
vserver services name-service netgroup status
```

より詳細なビューで追加情報を表示できます。

3. admin権限レベルに戻ります。

```
set -privilege admin
```

例

権限レベルが設定されると、次のコマンドはすべてのSVMのネットグループのステータスを表示します：

```
vs1::> set -privilege advanced
Warning: These advanced commands are potentially dangerous; use them only
when
        directed to do so by technical support.
Do you wish to continue? (y or n): y

vs1::*> vserver services name-service netgroup status
Virtual
Server      Node          Load Time          Hash Value
-----  -----
-----  -----
vs1
        node1          9/20/2006 16:04:53
e6cb38ec1396a280c0d2b77e3a84eda2
        node2          9/20/2006 16:06:26
e6cb38ec1396a280c0d2b77e3a84eda2
        node3          9/20/2006 16:08:08
e6cb38ec1396a280c0d2b77e3a84eda2
        node4          9/20/2006 16:11:33
e6cb38ec1396a280c0d2b77e3a84eda2
```

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。